

# W-BRIDGE 2019年7月～2020年6月 研究活動委託 申請書

※申請書中の例示・注釈文（ピンク文字）は申請時には必ず削除してください。

## 1. 研究・活動名、代表者等

研究・活動名	※簡潔に40字以内で研究・活動の実態がわかる名称にしてください。	
申請金額 (注：除く消費税)	¥0,000,000.- 注1 最終的な委託額は、法令に基づいた消費税込みの金額となります。	
テーマ 注2	<森林環境分野> <input type="checkbox"/> 天然ゴム生産およびゴム農園周辺環境のサステナビリティ <input type="checkbox"/> 森林資源の Deforestation 対策	<モビリティ分野> <input type="checkbox"/> 持続可能な社会作りを前提とした条件不利地域におけるモビリティのアクセシビリティ <一般環境分野> <input type="checkbox"/>

注1 1<sup>st</sup> Stage、2<sup>nd</sup> Stage 合計額を算出の上、誤りがないよう記載してください。

注2 募集要項を参照の上、該当するテーマを必ず一つ選択（□→■）してください。

大学等 代表者	フリガナ		役職		
	氏名				
	所属				
	連絡先	住所	〒 郵便物が届く住所を明記してください。		
		TEL/FAX			
E-mail					
URL					
申請団体 (1団体目)	フリガナ				
	団体名	※正式名称をご記入ください。 ※4団体目以降は、本項目をコピーして記入してください。			
	住所	〒 郵便物が届く住所を明記してください。			
	URL				
	代表者	フリガナ		役職	
		氏名			
	連絡担当者	E-mail			
		フリガナ		役職	
		氏名			
	設立年月日	TEL/FAX			
		E-mail			
設立年月日		西暦 年 月 (法人格取得： 西暦 年 月)			
会員数・職員数	会員数 人 / 職員数 (常勤) 人				
活動実績	(100文字程度) ※実績1年未満の団体は申請不可。団体の設立以前の活動がある場合はご相談ください。				
活動理念	(100文字程度)				

申請団体 (2団体目)	フリガナ			
	団体名	※正式名称をご記入ください。		
	住所	〒 郵便物が届く住所を明記してください。		
	URL			
	代表者	フリガナ		役職
		氏名		
		E-mail		
	連絡担当者	フリガナ		役職
		氏名		
		TEL/FAX		
	E-mail			
設立年月日	西暦 年 月 (法人格取得: 西暦 年 月)			
会員数・職員数	会員数 人 / 職員数 (常勤) 人			
活動実績	(100文字程度) ※実績1年未満の団体は申請不可。団体の設立以前の活動がある場合はご相談ください。			
活動理念	(100文字程度)			

申請団体 (3団体目)	フリガナ			
	団体名	※正式名称をご記入ください。		
	住所	〒 郵便物が届く住所を明記してください。		
	URL			
	代表者	フリガナ		役職
		氏名		
		E-mail		
	連絡担当者	フリガナ		役職
		氏名		
		TEL/FAX		
	E-mail			
設立年月日	西暦 年 月 (法人格取得: 西暦 年 月)			
会員数・職員数	会員数 人 / 職員数 (常勤) 人			
活動実績	(100文字程度) ※実績1年未満の団体は申請不可。団体の設立以前の活動がある場合はご相談ください。			
活動理念	(100文字程度)			

## 2. 研究・活動概要

※2(1)～(5)は4ページ以内で記載(文字サイズ:10.5pt 行間16pt程度)。

<p>(1) これまでの研究・活動の内容(特徴・目的)と本申請にいたる背景</p>	<p>※これまでの活動内容を、その意義や特徴、目的を含めて記載してください。 ※活動実績を踏まえて、本申請にいたる背景を記載してください。 特に本申請の活動を行う学術的な意義(必須)などを明確にしてください。 ※本申請のプロジェクトを構想するに至ったストーリー(社会の仕組み作りのために何を解こうとしているかを、仮説を立てて検証する取り組みが必要です。)を記載してください。団体のこれまでの取り組みと関連づけて描かれていると評価に繋がる傾向があります。 ※本提案への意欲、あるいは背景(地域の実情、関係団体の実績)を示す補足説明資料を任意で提出することができます(A4 4枚まで 白黒)。</p>
<p>(2) W-BRIDGEの趣旨への合致と構築するモデル</p>	<p>※W-BRIDGEモデルとして提案する手法・取り組みの内容を記載してください(必須)。明確なW-BRIDGEモデルの定義がなされていない提案は審査の対象外となります。 ※W-BRIDGEモデルとは、W-BRIDGEの理念「環境問題に対して地域における活動と研究がバランス良く連携することで生まれる相乗効果を期待しつつ、それらの環境改善の活動手法のモデル化を研究することである」に則り、本募集要項の3.(1)～(4)の要件を満たしたものであることです。 ※提案するプロジェクトは、今までの取り組みと違いどのような特殊性を持っているのか、社会のどのような課題の解決に対して、どのような社会イノベーションを起こそうとしているのかを明確に記載してください。 ※その解決モデルは、固有の課題への対応の特殊解ではなく、広く社会に普及できる一般解であることが求められます。</p>

<p>(3) 本申請での 研究・活動方法</p>	<p>※取り組み方法・手法を、文書で記述して、詳細な内容（いつ、何を、どこで、どのように行うか）について以下に例示する実施スケジュールとして【1st Stage】【2nd Stage】毎に記載してください。</p> <p>会計および報告書提出：【2019年11月末日】【2020年5月末日】要記載。</p> <p>➡ ※事業の実現性にかかる記述として、事業実施能力、他のプロジェクトの連携、社会環境などの実現性について記載してください。</p> <p>※団体の他の活動と切り分けて、本申請のみで取り組む内容を記載してください。</p> <p>※申請と関連する申請対象外の取り組みを記載する場合、その区別がわかるように記載してください。</p> <p>※W-BRIDGEモデルの発信に関する計画も明確に記載してください</p> <p><u>(スケジュール記載例)</u></p> <p><b>【1st Stage】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇連携団体における計画の検証（7月上旬） 研究活動体制の準備・・・・・・・・</li> <li>◇対象地における活動の準備（～9月上旬） 〇〇〇における市民参加型の〇〇を計画し、関係各機関への・・・・・・・・</li> <li>◇活動の実施（9月中旬） 〇〇〇に30人の活動協力者を集め・・・・・・・・〇〇〇の手法を実施することで・・・・を検証する。</li> <li>◇活動の検証（11月上旬） 30人の活動協力者へのアンケート調査を元に・・・・・・・・</li> <li>◇会計および報告書提出（11月下旬）</li> </ul> <p><b>【2nd Stage】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇活動の再構築（1月上旬） 活動の検証に基づき、改善モデルの実施を計画し・・・・・・・・</li> <li>◇活動の実施（2月中旬） 〇〇〇に30人の活動協力者を集め・・・・・・・・〇〇〇の手法を実施することで・・・・を検証する。</li> <li>◇活動の検証（3月上旬） 30人の活動協力者へのアンケート調査を元に・・・・・・・・</li> <li>◇活動の成果を発表するシンポジウム開催（4月上旬） 活動の成果を・・・・・・・・したシンポジウムを実施・・・・・・・・W-BRIDGEモデルの情報発信を行う。</li> <li>◇会計および報告書提出（5月下旬）</li> </ul>
----------------------------------	---

<p>(4) 期待される成果・目標</p>	<p>※(3)の取り組みで期待される成果（具体的な成果物、あるいは社会的な効果など）を詳細に記載してください。なお、それらの成果の達成度の指標となる目標を可能な限り、数値的に表現してください。</p> <p>※研究論文、研究発表などの学術的業績（行政提案、他地区展開、大規模展開、国際学会発表、受賞などを含む）の見込みを記載してください。</p> <p>※事業の将来性として、事業の波及効果、社会貢献の可能性に加え、社会的インパクトなどについて記載してください。</p> <p>※研究成果を「W-BRIDGE」モデルとして発信する計画とその効果について、具体的に（成果の横展開での活用や、メディアへの発信可能性など）記載してください。</p> <p>※複数年度の達成目標を記載する場合、今年度の達成目標を明示してください。</p>
<p>(5) 研究・活動継続の場合の計画内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度以降継続</li> <li>・来年度継続希望</li> </ul>	<p>※昨年度からの継続案件の場合、昨年度の取り組みとの関連、成果の広がり等を記載してください</p> <p>※来年度以降継続を希望する場合は、来年度に構想する研究・活動の内容を記載してください。</p> <p>※単純な活動の継続ではなく、年度ごとの明確な成果がわかるように記載してください。</p> <p>※同一プロジェクトでの継続申請は最長3年です。これをふまえた事業計画を示してください。</p>



### 3-4 研究・活動メンバーの略歴

大学等研究・活動 代表者の略歴 ※必須	氏名	
	生年月日	
	専門分野	
	経歴(職歴/学位)	
	関連実績 (論文含む)	

団体代表者 の略歴 ※共同申請する 団体代表者のみ 必須	氏名	
	所属・役職	
	経歴	
	活動実績	
	本研究・活動で 果たす役割	

団体主要メンバー の略歴	氏名	
	所属・役職	
	活動実績	
	本研究・活動で 果たす役割	

団体主要メンバー の略歴	氏名	
	所属・役職	
	活動実績	
	本研究・活動で 果たす役割	